

生き・活き

発行

尼崎市立 地域総合センター上ノ島

指定管理者

社会福祉法人いきいきのびのび

〒661-0012 尼崎市南塚口町 8-7-25

☎ 06-6429-7640

📠 06-6429-7644

🌐 kaminoshima.org

✉ info@kaminoshima.org



人権問題講演会

主催:立花中学校校区人権教育・啓発推進会議
協賛:いくしま人権協会

『子どもの貧困について ～たよってうれしい、たよられてうれしい。～』

日 時:2月21日(水) 午後1時30分～3時 ※受付:午後1時
会 場:センター(集会室) <<土足厳禁>>

※ 備え付けのスリッパをご利用いただくか、上履きをご持参ください。

定 員:60人(先着)

申込期間:2月1日(木)～定員に達するまで。

申込方法:当センターへ、来館・電話・ファクスにてお申込みください。

その 他:あま咲きコイン事業 SDGs ポイント対象の事業(50ポイント付与)

◎要申込 ◎手話通訳あり ◎参加無料



ごとう ゆか
講師:後藤 有香さん
(認定 NPO 法人おてらおやつクラブ)

【おてらおやつクラブとは】

おてらおやつクラブはお寺の「おそなえ」を仏さまからの「おさがり」として頂き、さまざまな事情で困りごとを抱えるひとり親家庭へ「おすそわけ」する活動です。2014年より活動を開始し、現在は全国の約2,000のお寺、約800の支援団体が連携し、毎月のべ約2.8万人の子どもに食品や日用品などをお届けしています。

事務局には日々お母さんやお父さん、子どもの声が届きます。本講演では、実際の声を紹介しながら、「子どもの貧困問題」の現状とその解決策としての当取り組みの内容を皆さまにお伝えします。



認定NPO法人
おてら
おやつ
クラブ

詳細はこちら



交通安全教室

日 時:2月14日(水) 午前10時～11時30分
会 場:センター(集会室) <<土足厳禁>>

※ 備え付けのスリッパをご利用いただくか、上履きをご持参ください。

内 容:歩行者シミュレーターの実践と自転車運転時における注意点

講 師:生活安全課職員、尼崎北警察署員

定 員:25人(先着)

対 象:原則65歳以上の高齢者

申込期間:2月2日(金)～13日(火)

申込方法:当センターへ、来館・電話・ファクスにてお申込みください。

その 他:あま咲きコイン事業 SDGs ポイント対象の事業(50ポイント付与)

◎要申込 ◎参加無料



※昨年度の様子

？ 子どもの貧困は深刻な問題であるにもかかわらず、周囲からは見えにくく、気づかれにくい。それはなぜなのか。日本における子どもの貧困について、現状と問題点を探っていきます。

厚生労働省が発表した「2022（令和4）年 国民生活基礎調査」※1の結果によると、2021年の子ども（18歳未満）の相対的貧困率は11.5%であり、これは子ども約8～9人に対して1人の割合（1クラス40人の場合、4～5人）となります。深刻な問題であるが、貧困である子どもや親に自覚がなかったり、自覚があっても周囲の目を気にして助けを求められなかったりするため、気づかれにくいのが現状です。

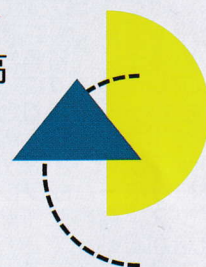


貧困には「絶対的貧困」と「相対的貧困」の2種類があり、日本では主に「相対的貧困」に陥った子どもの増加が問題となっています。さらに上記の調査結果によると、ひとり親世帯に限ると44.5%と実に半数近くが貧困状態にあることがわかったそうです。

▼表1：絶対的貧困と相対的貧困について

「絶対的貧困」	必要最低限の生活基準が満たされていない人	食べ物・衣服がない、住む場所に困っている、医療を受けられない、教育を受けられないなど、生きること自体が困難な状態。
「相対的貧困」	国民の年間所得の約半分に満たない所得水準の人	さまざまな理由で十分な所得を得ることができず、日々の生活に困窮している状態。食べる物に困ることはなくても、習い事や買い物、進学などの際にがまんしたり困ったりすることが多く、暮らしの差を実感せざるを得ない状態。

経済的に困窮しているため、教育や体験の機会が乏しくなるだけでなく、地域や社会から孤立してしまうことも。さまざまな面において不利な状況に置かれてしまう可能性が高くなってしまいます。日本における子どもの貧困には、早急な対策が求められています。



参考文献：

※1：厚生労働省が2023年7月4日に公表した。3年ごとに相対的貧困率を公表しており、子どもの貧困率とは、所得が中間の人の半分未満の世帯にいる子どもの割合のことである。

2月21日(水)午後1時30分から『子どもの貧困』についての講演会を行います。お寺の「おそなえ」を仏さまからの「おさがり」として頂き、さまざまな事情で困りごとを抱えるひとり親家庭へ「おすそわけ」する活動をしているおてらおやつクラブの方を講師にお招きし、実際の声を伝えていただきます。みなさんふるってご参加ください。

人権問題講演会

「子どもの貧困について～たよってうれしい、たよられてうれしい。～」

日 時：2月21日(水) 午後1時30分～3時

詳細は1面にて
ぜひ講演会に
ご参加ください。